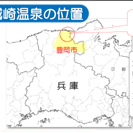
「そぞろ歩きルール」の実施効果と将来目標とする交通環境の実現に向けて

山崎 博巳 / 豊岡市役所 建設課（城崎温泉交通環境改善協議会事務局）
土井 勉 / グローカル交流推進機構（同協議会アドバイザー）

1. 背景と目的

（1）城崎温泉の概況

城崎温泉の位置



城崎温泉は兵庫県の北部、豊岡市に位置する日本有数の温泉地です。

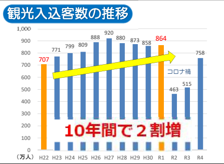
大谿川と柳並木

城崎温泉の名物

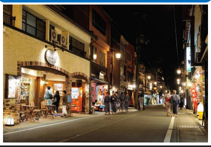
海の幸「松葉がに」　伝統工芸「麦わら細工」　夏は毎日「夢花火」

（2）観光の状況

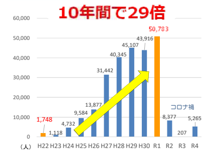
観光入込客数の推移



浴衣姿で外湯めぐりと“そぞろ歩き”が人気の城崎温泉



外国人宿泊者数の推移



“そぞろ歩き”を楽しむ外国人観光客

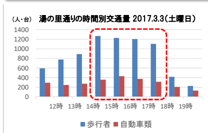
城崎温泉は、「温泉街全体が１つの大きな旅館で、駅は玄関、道路は廊下、各旅館は客室、外湯は浴場、土産屋は売店」と言われ、共存共栄の精神でお客様をお迎えしています。

課題

（3）繁忙期の交通渋滞

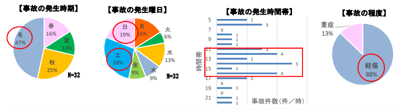
交通混雑の状況

城崎温泉の廊下に当たる道路は幅員約７m程度と狭く、ここに観光客の車だけでなく、生活・業務・集配など様々な目的の車が集中するため、のんびりと街を歩く“そぞろ歩き”が困難な状況となっています。



歩行者と車の交通量ピーク時間は14時台～17時台

（4）交通事故の発生状況



観光客の多い冬季と土曜、日曜日など、交通量の増加と共に事故件数が多くなっています。
円滑な交通と歩行者の安全確保が課題となっています。

事故の発生場所

湯の里通り、地蔵湯前交差点周辺の「歩行者」×「自動車」の事故が多い

＜出典：ETC2.0プローブ情報 2019.3月～8月（6ヵ月）＞

「安全・安心な“そぞろ歩き”の実現」に向け、地元住民が主体となって取り組みをスタート

2. 交通環境改善策の検討

（1）協議会の設立

地域住民	関係事業者団体
町内会長会 豊岡市城崎消防団 城崎中学校ＰＴＡ 城崎小学校愛育会 城崎こども園 城崎このさき100年会議	城崎温泉観光協会 城崎温泉旅館協同組合 豊岡市商工会城崎支部 商業組合 城崎町工業会 城崎鮮魚商組合 城崎温泉飲食店組合 城崎温泉物産組合
行政	**学識経験者**
兵庫県（オブザーバー） 豊岡市（事務局）	土井 勉（博士（工学））

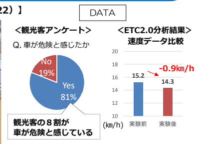
- 地域住民が主導し、行政が支援
- 官民学で課題を共有

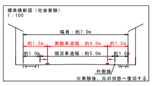
（2）歩行空間拡大の社会実験

目的　「車両走行速度の低下による歩行者の安全性向上」

【実験中の様子（2018.2.21～3.22）】

DATA





結果

① 車の速度低下は約1km/hだった
② 並んで歩ける人数が2人から３人に増えたが、安全性に課題がある
③ 路肩の駐停車が歩行者や車の通行障害の要因であることを確認した

（3）住民意見の収集

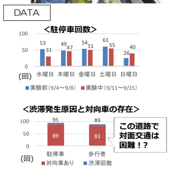
- そぞろ歩きをしたい路線の順位を決定
- 実現への方策としての車両通行規制を検討

（3）駐停車抑制の社会実験

目的　「駐停車の抑制による交通環境改善効果の確認」

【実験中の様子（2019.9.11～9.15）】

DATA

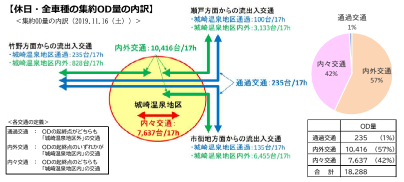


結果・考察

① 実験時間帯の駐停車車両が減少し、協力を呼びかけることで駐停車を抑制できることを確認した
② 渋滞原因の約9割に対向車の存在を確認した
③ 一方通行化することで渋滞の発生を抑制できる可能性が高い

（4）交通の現状把握とルールについての意見交換

【休日・全車種の集約OD量の内訳】
＜集約OD量の内訳（2019.11.16（土））＞



＜各交通の定義＞

通過交通	ODの起終点がどちらも「城崎温泉地区外」の交通
内外交通	ODの起終点のいずれかが「城崎温泉地区内」の交通
内々交通	ODの起終点のどちらも「城崎温泉地区内」の交通

	OD量
通過交通	235 (1%)
内外交通	10,416 (57%)
内々交通	7,637 (42%)
合 計	18,288

【ルール実施についての意見交換会（2020.10.18）】

主な意見

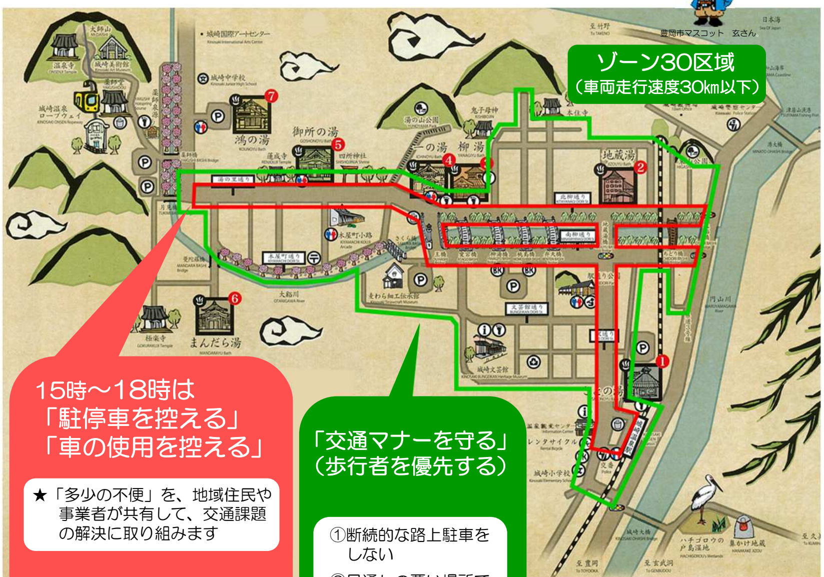
- 午前中に配達を済ませることで対応できる。
- 取引先と調整する。15～18時の規制であれば対応可能と思われる。
- 実施可能で良いルールだと思う。

地域の合意を確認し、ルールの取り組みをスタート

3. そぞろ歩きルールの内容と効果

城崎温泉街のより良い歩行空間の確保を目指して「そぞろ歩きルール」をスタート（2020年12月1日）

観光協会のHPも見てみんなえ



ゾーン30区域（車両走行速度30km以下）

15時～18時は
「駐停車を控える」
「車の使用を控える」

★「多少の不便」を、地域住民や事業者が共有して、交通課題の解決に取り組みます

町内駐車場を活用する

★ 短時間の所用であっても町内駐車場を利用し、交通障害となる路上駐車を削減します

「交通マナーを守る」（歩行者を優先する）

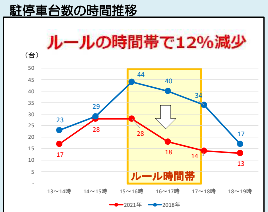
①断続的な路上駐車をしない
②見通しの悪い場所で駐車をしない
③進行方向と逆向きに駐車をしない

以下のことを地域の皆さんへ呼びかけています

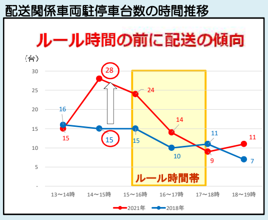
- 車を使用する時間帯の配慮
- 荷捌き、集配等の業務時間などについて事業者間での調整
- 駐停車や走行速度などの交通マナーについて、従業員の方々も含めた再認識
- 町内駐車場を活用し、路上駐車を削減することへの配慮

「そぞろ歩きルール」の主な効果

駐停車台数の時間推移



配送関係車両駐停車台数の時間推移



考察

- 地域住民・事業者間でルールの時間帯を避ける行動がみられる
- 車利用属性ごとの道路空間のタイムシェアリングにつながっている

関係事業者の意識の変化

小型車の導入、配送頻度の削減

関係事業者の中では、小型車の導入や、配送頻度を減らすために在庫調整を行うなどの取り組みが広がっている

4. 将来目標とする交通環境

「城崎温泉街交通環境改善計画」を策定（2021年7月）

詳しくはコチラ

【協議会において計画策定（2021.7.16）】

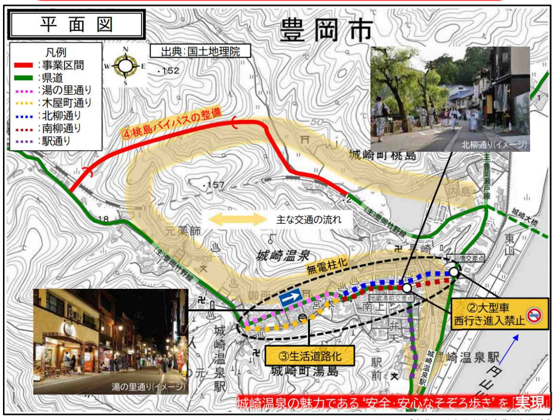
【計画策定報告会（2021.8.5）兵庫県但馬県民局】

計画の柱

- 地域一体での「そぞろ歩きルール」の推進
- 温泉街中心部の「湯の里通り」の一方通行化 他
- 車両流入抑制策（フリンジパーキング）の検討

計画の実現には温泉街の迂回路が必要であり兵庫県へ「桃島バイパス」の整備を要望

2023年度「桃島バイパス」が 新規事業化！



【出典：兵庫県 投資事業評価調書】

5. 今後の展開 ～ さらに魅力ある温泉街の実現へ ～

★計画の効果や課題を確認するための社会実験を行い、更に検討を進めていきます。

- フリンジパーキング整備の検討
- 公共交通の利用促進や関係機関との連携
- 地域で出来る取り組みの推進

【関係事業者による「そぞろ歩きルール連絡調整会議」2022.12.22】

今後も城崎温泉の取り組みにご注目ください！